

TVスタンド
取扱い及び組立説明書

PDR-YA800BK・PDR-YA950BK

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
本製品を組み立てる前に、必ず別紙「安全上のご注意」と下記内容をご覧いただき、正しく組み立て・ご使用されますようお願い致します。

組み立て前にお読みください

- 軍手などで手を保護してから組み立ててください。
- 組み立ての際は、付属工具をお使いください。
- 組み立ての際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。
- 組み立て手順に従い、各部品をしっかりと固定してください。締め付け・かみ合わせが緩いと危険です。
- 組み立て時は床などを傷付けないよう、十分ご注意ください。
- 移動の際、天板を持って持ち上げないでください。
- 定期的にボルトやキャスターの締め直しを行ってください。緩んだまま使用されますと、転倒・崩壊の可能性があり、非常に危険です。

ガラス製品に対してのご注意

ガラスには強化処理及び飛散防止フィルムの貼付を施していますが、お取扱いには十分ご注意ください。

ガラスの傷や欠けによって、ガラスが破損しやすくなったり、突然破損することがあります。また、破損の際に、ガラスの破片が飛び散りケガの原因となりますので、お取扱いに十分ご注意ください、以下に従ってご使用ください。

- ガラスに傷や欠けが確認できた時は、ご使用を中止してください。
- ガラスに物をぶつけたり、鋭利な物で突いたり、傷つけたり、強い衝撃を与えないでください。
- ガラス扉の場合、ガラス扉が開いている状態で移動したり、ガラス扉を持って移動しないでください。
- 万が一、ガラスが破損した場合は、ガラスの破片を素手で触らないでください。

設置物についてのご注意

AV機器・ゲーム機などの設置・使用に関しては、それらに付属する取扱い説明書に従ってください。

- 設置・使用方法に誤りがあると、故障・破損などの原因となります。

製品には万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

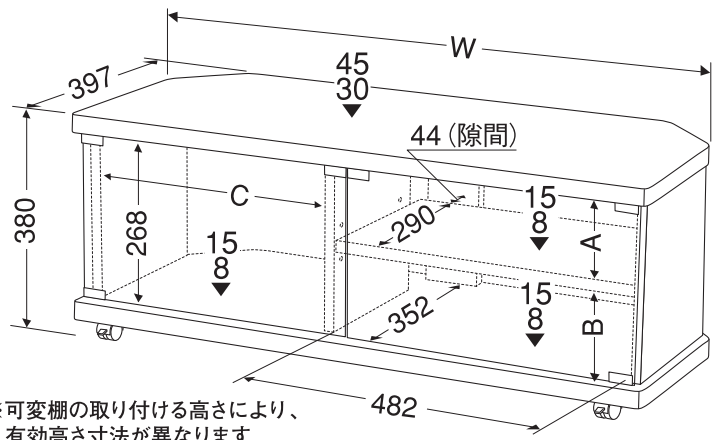
商品に関する
お問い合わせは

●エレコム総合インフォメーションセンター

TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012

受付時間
9:00～19:00

年中無休



※可変棚の取り付けの高さにより、有効高さ寸法が異なります

A	73	105	137
B	157	125	93

耐荷重
(▼Kg)

総耐荷重:70kg

	W	C
PDR-YA800BK	800	238
PDR-YA950BK	950	388

■総耐荷重

製品に載せる機器等重量の合計が数値を超えないようにしてください

■平均分布耐荷重 (図面中の上の数値)

天板・棚板全体に分布するように機器を配置するときの参考にしてください

■中心付近耐荷重 (図面中の下の数値)

載せる物の重量がこの数値以下なら、どこに設置してもまず問題はありません

マーク一覧

注

このマークのある
組み立ては、特に
気を付けて行って
ください。

付属工具
を使っての
組み立てが
あります。

ドライバー
を使っての
組み立てが
あります。

2人以上で
作業を行っ
てください。

2人組立

組み立てに
左右共通の
パーツを
使用します。

左右共通

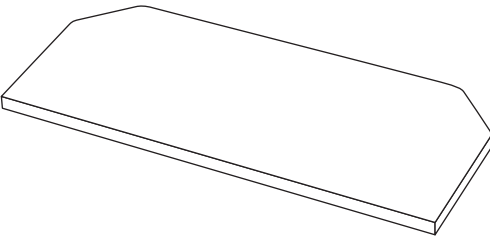
右用と左用とで
部材の形状が異
なります。
組み立て間違い
のないようご注
意下さい。

左右有り

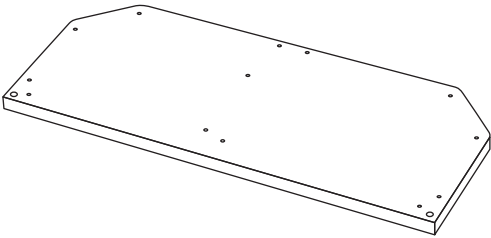
部品一覧

※組み立てを行う前に、以下の部材がすべて揃っているかご確認ください。

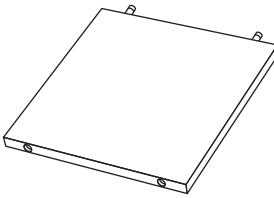
① 天板 1枚



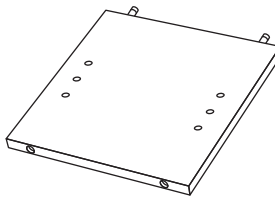
② 底板 1枚



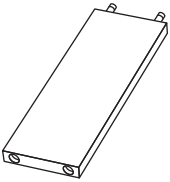
③ 側板(左) 1枚



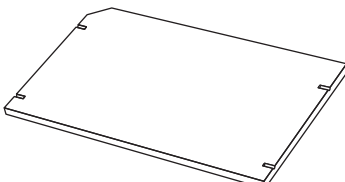
④ 側板(右・中) 2枚



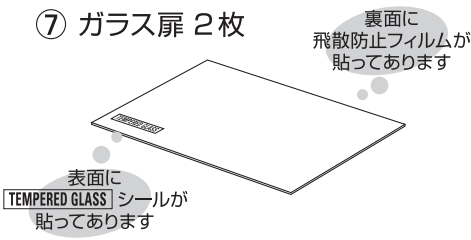
⑤ 背板 1枚



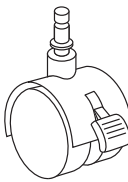
⑥ 棚板 1枚



⑦ ガラス扉 2枚

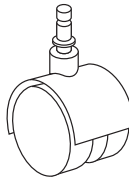


⑧ キャスター(ストッパー有) 2個



⑨ キャスター(ストッパー無)

PDR-YA800 2個
PDR-YA950 3個



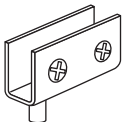
⑩ キャスター受け皿 2個



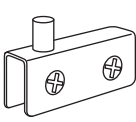
⑪ マグネットキャッチ 1個



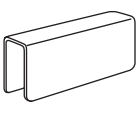
⑫ ヒンジ(A) 2個



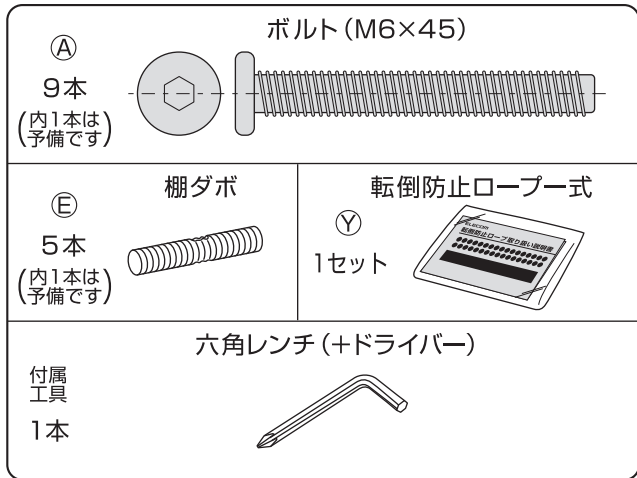
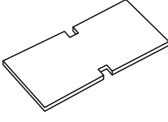
⑬ ヒンジ(B) 2個



⑭ マグネット受け 2個



⑮ クッション 2個



組立説明

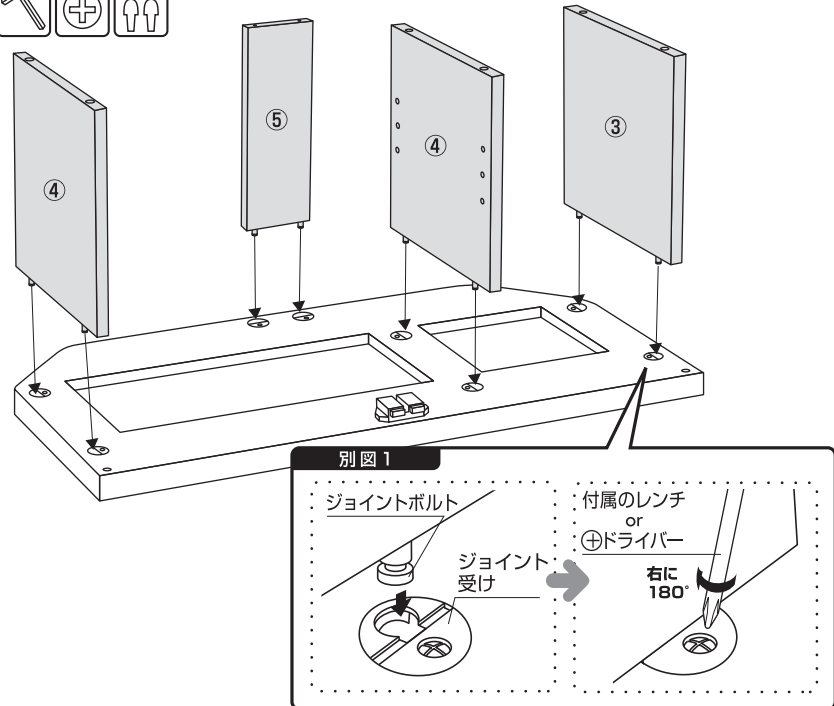
※本製品はノックダウン式家具です。必ず組み立て手順、組み立て上の注意事項等の指示に従って組み立てを行ってください。
※床やラック本体を傷付けないよう、段ボールや防傷シートを敷くなどして組み立ててください。

使用する工具&ご用意いただくもの



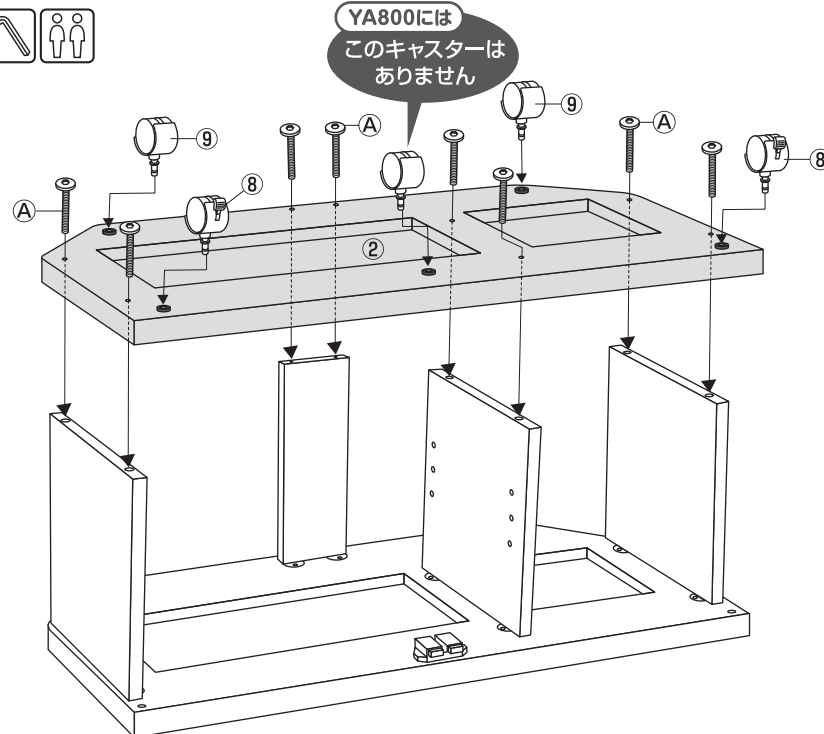
1

- 天板①を裏返しに置き、図のように側板(左)③、側板(右・中)④、背板⑤のジョイントボルトをジョイント受けに差し込みます。
- ④ドライバーで、全てのジョイント受けの④ネジを、右に180° 締め付けます。(別図1参照)



2

- 付属のレンチを使用して、底板②を側板(左)、側板(右・中)、背板にボルト④で固定します。
 - ゆるく締めておいたボルトを全て締め付けます。
- 注 奥までしっかりと差し込まないと、使用中に外れるなどして、故障、破損などの原因となります。
- 底板のキャスターソケットの、前方左右にキャスター(ストッパー有り)⑧を、後方左右にキャスター(ストッパー無し)⑨をしっかりと差し込みます。

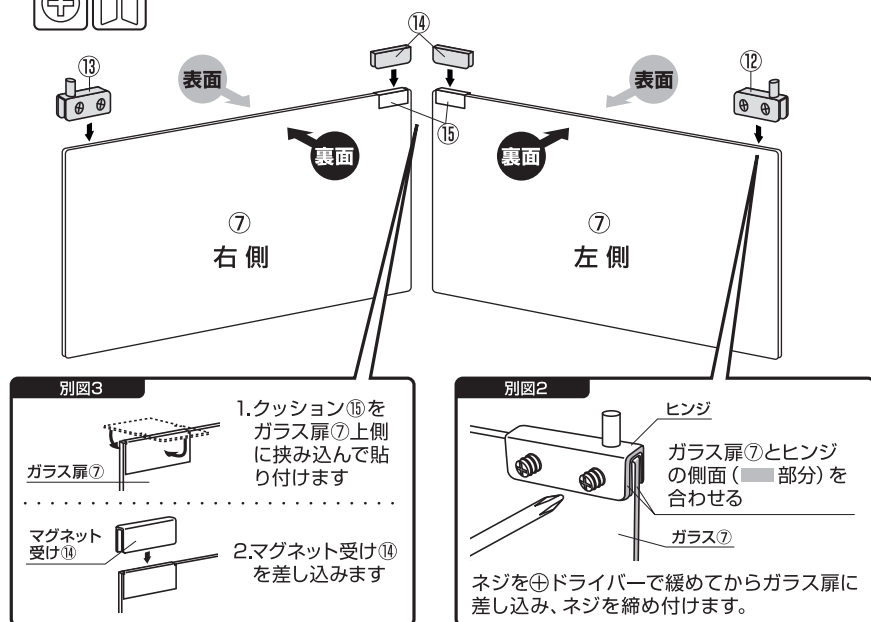


3

注 表面に「TEMPERED GLASS」シールが貼ってあります。

注 ドライバーを使いヒンジのネジでガラス扉とヒンジを固定する時、ネジを必要以上に強く締めないでください。必要以上に強く締めると、ガラスが割れ、ケガの原因となる恐れがあります。

- ガラス扉⑦の表裏に注意して、上側にヒンジ(A)⑫、ヒンジ(B)⑬を④ドライバーで締め付けます。(別図2参照)
- 次に、クッション⑮を挟み込み、マグネット受け⑭を取り付けます。(別図3参照)



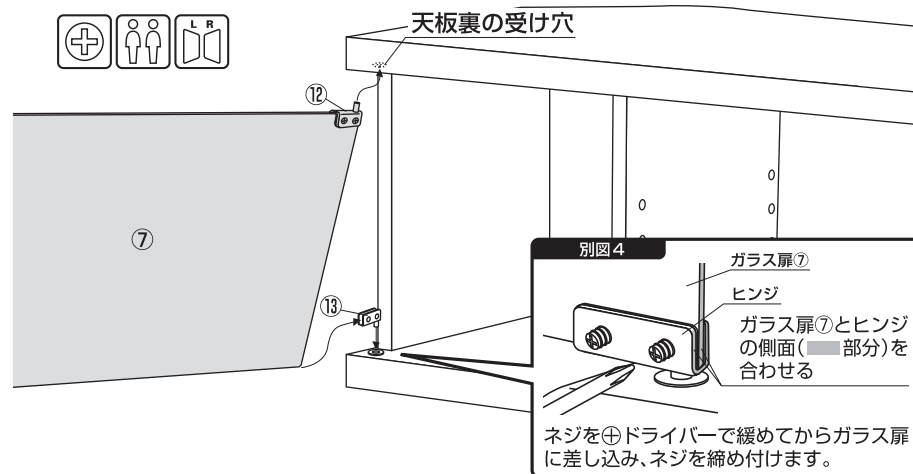
4

注 以下の順番通りに組み立ててください。(もしも順番が異なると無理な取り付けとなり、ガラスが割れケガの原因となる恐れがあります。)

注 ガラス取り付け時には、床にダンボール等を必ず敷いて組み立ててください。ガラスが床に落ちた場合、ガラスが割れる恐れがあります。

注 ドライバーを使いヒンジのネジでガラス扉とヒンジを固定する時、ネジを必要以上に強く締めないでください。必要以上に強く締めると、ガラスが割れ、ケガの原因となる恐れがあります。

- 本体を2人で立て起こします。
- 左側のガラス扉を取り付けるため、ヒンジ(B)⑬を底板の軸受けの穴に差し込みます。
- 図のように、ガラスの表裏に注意して、上側のヒンジ(A)⑫を天板裏の受け穴に斜めにして差し込み、ガラス扉の下側をヒンジ(B)⑬の溝に差し込み④ドライバーで締め付けます。(別図4参照)
- 右側のガラス扉は、ヒンジ(A)⑫を底板の軸受けの穴に差し込み、同様に取り付けます。



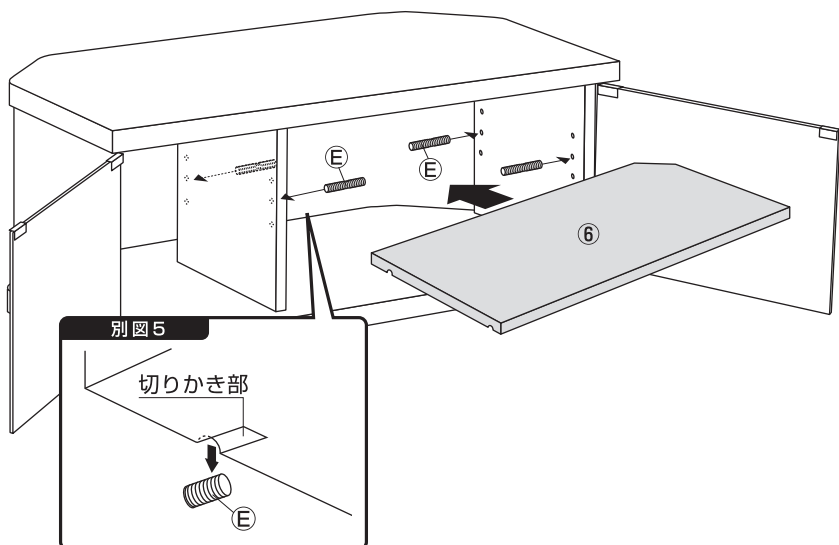
ガラス扉の調節方法

ガラス扉のスレが発生した場合、上下ヒンジのいずれかのネジを④ドライバーで一ヶ所ずつ緩め、ガラス扉をズレがないよう調節し、再度④ドライバーで締め付けます。

注 上下のヒンジのネジを同時に緩めると、ガラスが床に落ちガラスの割れ、ケガの原因となる恐れがあります。

5

- お好みの高さに、棚ダボ⑥を取り付けます。
- 図のように、棚板⑥を正面から斜めにして差し込み、切りかき部をはめ込みます。(別図5参照)



使用上の注意

キャスター受け皿⑩は、必要に応じて使用してください。

キャスターを固定し、フローリング・カーペット・畳に、傷・へこみを付けないくします。

※使用の際は前両端のキャスターに取り付けてください。
※取り付けの際、設置された機器(特に転倒しやすいTV)などは取り除いてから、注意して必ず2人で行ってください。

